

2. 一般会計のはなし 【収入編】

市の収入について



まずはじめに、沖縄市の収入について勉強してみよう。



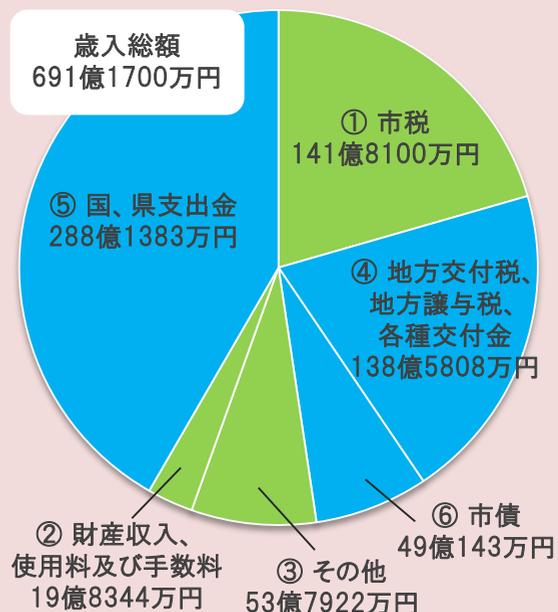
収入ってなんだったっけ??



収入とは、入ってくるお金のことじゃ。そして、1年間に入ってくるお金をまとめたものを「歳入予算」というのじゃ。

それでは、今年の一般会計の歳入予算をみてみよう。

平成29年度 一般会計歳入予算



歳入の各項目の説明

財源	項目	説明
自主財源	①市税	市民が沖縄市に収める税金です。
	②財産収入、使用料及び手数料	市の土地等を貸した際の賃料や、市の施設の利用料、証明書を発行する際にいただいたお金などです。
	③その他	市の貯金（基金）からの取り崩しや、寄付金などです。
依存財源	④地方交付税、地方譲与税、各種交付金	みなさんが国や県に納めた税金のうちの一部です。市での使いみちは自由になっています。
	⑤国、県支出金	みなさんが国や県に納めた税金のうちの一部です。市での使いみちが決まっています。
	⑥市債	国や民間の金融機関などから借り入れるお金です。

これが、沖縄市の1年間の歳入じゃ。1年間で691億円余りのお金が入ってきているのじゃな。ちなみに、自主財源とは、沖縄市が自力で調達できるお金で、依存財源は沖縄市以外の組織に頼っているお金のことじゃな。



沖縄市にはたくさんの収入があって、僕らの税金や、僕らが沖縄市の施設を使った時の利用料金以外にも、国や県からもらえるお金や、国や銀行からの借金などがあるんだね！少し難しかったけど、よ～く分かったよ♪

借金（市債）について



ところでさあ、さっきの歳入予算の中で、国や銀行などからお金を借りている「市債」ってあったけど、これって「借金」のことかなあ？



まあ、簡単にいうと、そのようなものじゃな。



こんなに借金して大丈夫なの！！？



学校などの大きな建物を作る時には、たくさんのお金が必要になるのじゃ。建物を作る年に、1年間に入ってくるお金から、1年間に行う仕事に使うお金を除くと、どうしても足りないことがあるのじゃ。そのような時に、借金をしてお金を準備しているのじゃ。

また、その他にも理由があって、学校などの大きな建物は何十年もみんなが使うものだから、今使う人だけじゃなくて、これから使う人も含めて、みんなで平等にお金を負担してもらうために、借金をしているのじゃ。

だから、借金をするには理由があって、悪いことだけではないのじゃな。



なるほど！そういうことだったんだね！納得したよ♪

市債残高の状況

